

（SCSK株式会社）

【分野】 **道路** / **橋梁** / **公園** / 上下水道 / **河川** / **港湾** / **遊休施設** / その他（ ）

（通信インフラの高度化による“止まらない通信網”の構築

【手法】 コンセッション / その他のPFI / **包括的民間委託** / その他（ ）

弊社グループ企業が独自に開発した『SkeedOz』（Skeed社によるIoT向けP2P型自律分散情報流通基盤）を自営の「止まらない通信網」として活用し、各種センサー情報の伝達、災害予兆の検知に利用。また災害時には、災害の状況把握、住民の避難状況把握・所在確認などにご活用頂けます。

①提案によって解決する地方公共団体が抱える課題イメージ

【災害対策】土砂災害や外水/内水等による水害等の災害の状況を把握することが可能となります。

【災害対策(危険予兆)】センサー情報をリアルタイムに把握することで土砂災害や外水/内水等による水害などの災害予兆を検知し、住民への避難誘導や道路通行禁止など早期に対策を行うことが可能となります。

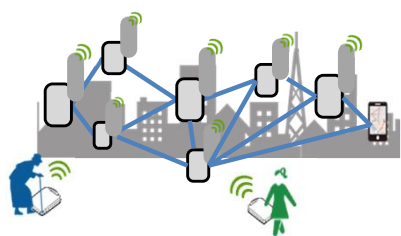
【防災対策(住民の見守り)】 災害時の停電や通信遮断時でもメッシュ状に構築された通信ノードがバッテリーや自立動作により堅牢にネットワークを維持し、センサー情報から**住民の所在や避難状況を伝達します**。

【災害対策(住民の捜索)】 災害時、山林や道路の寸断、土砂崩れ、建物崩壊等で人が立入れない場所に通信ノード搭載の**ドローンを活用し**、センサー保持者の捜索や災害状況把握のためのNWを拡張できます。

②提案の概要

『人の目に頼らず』日々の暮らしを見守る
「Collaboview見守り」のご提案

Collaboview見守りはBLE（ビーコン）タグとスマートフォンアプリを中継器でつなぐSkeedOzを活用したIoTプラットフォームサービスです。
人の位置情報を自動収集することで、アプリで簡単に誰がどこにいるかを確認することができます。
また、各種センサーと組み合わせ、水質モニタリングや、冠水モニタリングなど「モノ」についても行うことも可能です。これらのネットワーク網を常時運用することで災害時用途でも活用することができます。



アプリで位置確認、モニタリングデータ確認が可能

災害時はバックアップ機能に早変わり

災害時の住民避難支援

家族の現在位置相互把握 / 避難指示 / 避難状況確認 / **不明者捜索** / 救助要請

避難後の支援

避難所運営管理(点呼、情報交換など) / 避難指示通信不能時簡易メッセージ / 避難者健康管理 / 財布代替/接頭防止

災害発生



災害時
バックアップとして活用

被災状況把握/情報収集

被害検知(土砂崩れ / 道路不通/河川堤防等) / 冠水検知 / 建物倒壊検知 / 水道・ガス・電気供給状況

復旧支援(通信復旧前)

重機等の稼働状況・支援物資の配状況・各避難所の物資不足状況把握復旧作業者の位置情報、活動状況管理

③課題解決のイメージ・効果

- ・南海トラフ等有事の際に想定される津波等より住民を守るための防災訓練による避難所や避難誘導などの安全対策を実施できる。
- ・線状降水帯発生時の浸水や河川の氾濫などによる外水災害や土砂災害を早期に検知することで住民の避難を迅速に行える。また、予兆を検知することで早期の対策を実施することができる。
- ・平時には、児童の登下校、塾通い、公園等での活動など見守りによる事項防止や高齢者の徘徊における早期発見のシステムとしてご利用頂けます。

その他

- ・国土省『ワンコイン浸水センサー実証実験』にメーカーとして参画
- ・愛媛県新居浜市にてハートネット様が運営する『みまもり隊』にて児童の見守り実施
- ・徳島県美波町にて『総務省平成28年度第2次補正予算IoTサービス創出支援事業』命を守るリファレンスモデルにて実証実験実施(南海トラフ災害を想定した高齢者の見守り)